

令和6年度学校評価報告書

令和7年2月19日

認定こども園青森中央短期大学附属第一幼稚園

1 本園の教育方針

健康で明るく 心豊かな子ども

- ・友達と仲良く遊ぶ
- ・よく見 よく聞き よく考える
- ・思ったことは はっきり話す
- ・自分のことは 自分でやる

2 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	園の方針・管理運営について	A	全般に高い評価である。 特に「園は活気があり雰囲気が良い。」「園は子どもが生き生きと楽しく活動できる行事を工夫している。」「園は、子どもが遊んだり、生活したりしやすい環境・整備である。」「園はレーザーキッズを利用することで迅速に情報提供をしている。」の項目で高い評価となった。アンケートの自由記述からも行事の工夫や園の雰囲気等について賞賛の声をいただいた。
2	お子さんについて	A	「お子さんは、幼稚園の生活や行事経験を通じて成長していると感じる。」の項目はこのアンケート全体の中で一番評価が良い人の割合が高かった。自由記述でも子どもの成長を喜んでいる声が多数あった。今後も子どもの成長を促すよう、行事や体験活動を工夫していきたい。
3	教育活動について	A	「園は身近な動植物や自然に関わる機会を設け、生命の尊さや自然の良さに気づくようにしている。」の項目の評価が高かった。大学構内のビオトープでの遊び、野菜の栽培活動や花育、年長児の春からのリンゴ栽培活動などが評価されたのではと考える。今後も自然との触れ合いを大事にしていきたい。
4	教職員について	A	「教職員は、保護者からの相談などに対して誠実に対応している。」の項目の評価が高かった。これからも保護者の気持ちに寄り添い誠実に対応していきたい。

評価 (A:十分に成果があった B:少し成果があった C:成果がなかった)

3 総合的な評価結果

評価	理由
A	全般に高い評価である。園の研修テーマを「子どもの主体性を育む環境構成と保育者の言葉かけ」とし、子どもの興味・関心が連続・発展していくような環境構成や子どもの様子やつぶやき等から子どもの心の動きを把握し効果的な言葉かけに努めてきた。また、保護者との信頼関係を構築し、共に子どもの育ちを支え喜びを共有できるように積極的にコミュニケーションを取ってきた。少しずつではあるが、日々の取り組みが子どもの成長を促し保護者の園への理解につながったものと思われる。

評価 (A:十分に成果があった B:少し成果があった C:成果がなかった)

4 課題と具体的な取組方法

	来年度への課題	具体的な取組方法
1	地域の小学校と連携・交流し小学校教育と円滑に接続できるようにしている取り組みを全保護者に理解していただく。	教育委員会の幼保小連携架け橋プログラムを受けて、年長児は横内小学校と連携し、架け橋期のカリキュラムを作成し年間を通じて交流活動を行っている。今年度は県総合学校教育センターの幼保小基礎講座の公開保育も実施した。これらの取り組みは、年長児以外の保護者には分かりにくいことだったと思う。今後は、PTA 総会、園だより、ホームページ等でどんどん取り組みを紹介していき、幼児教育と小学校教育をつなぐ取り組みであることを全保護者に伝えていきたい。また、交流活動は地域の横内小学校と実施しているが、園児が入学する全小学校とも情報交換をしていることなども保護者へお知らせしていきたい。
2	全園児が毎日幼稚園に行くのを楽しみにできるようにする。	AB 合わせると 93.7%の子どもが登園を楽しみにしているが、CD と回答した方が 6.3%いる。その原因を探り、子ども理解に努め、家庭と連携しながら全園児が登園を楽しみにする幼稚園を目指していきたい。
3	一人一人の個性に合わせて適切な支援に努める。	AB 合わせると 96.0%の良い評価であるが、A は 61.9%と他の項目に比べると低い。今まで以上に一人一人の子どもに寄り添った言葉かけや支援をしていきたい。また、発達障害等についての研修機会を増やし、保護者や療育施設と連携しながら個の特性に合わせた適切な支援ができるようにしていきたい。

5 学校関係者評価委員会の評価

全般的に高く好意的な評価である。特に、活気があり雰囲気の良い、生き生きと楽しく活動できる行事などの園の方針・管理運営や教職員についての項目が高いことは、とても素晴らしい。これからも保護者のニーズを受け止めて園の運営をしていってほしい。夕方の預かり時間などに学生のワークスタディを活用する等、園と学生の双方にメリットのある取り組みなども考えてみるとよい。特別な支援を必要とする園児には、園全体で支援していくことが大事である。

令和6年度 認定こども園青森中央短期大学附属第一幼稚園

学校評価・保護者アンケートのまとめ

126人/134人(無回答8人)

評価 Aよくできている Bできている Cあまりできていない Dできていない

【園の方針・管理運営について】

項 目	A	B	C	D
園は、教育方針や教育活動を父母と教師の会、保育参観、ホームページ、園だより、写真配信等を通じて分かりやすく伝えている。	93人 73.8%	32人 25.4%	1人 0.8%	0人 0%
園は、活気があり、雰囲気が良い。	101人 80.2%	25人 19.8%	0人 0%	0人 0%
園は、子どもに合っている教育・保育をしている。	84人 66.6%	40人 31.8%	2人 1.6%	0人 0%
園は、子どもの意欲や主体性を育む教育・保育をしている。	94人 74.6%	32人 25.4%	0人 0%	0人 0%
園は、子どもが生き生きと楽しく活動できる行事を工夫している。	104人 82.5%	22人 17.5%	0人 0%	0人 0%
園は、子どもの安全確保や災害を想定した訓練など危機管理に努めている。	89人 70.6%	36人 28.6%	1人 0.8%	0人 0%
園は、子どもが遊んだり、生活したりしやすい環境・設備である。	100人 79.4%	26人 20.6%	0人 0%	0人 0%
園は、地域の小学校と連携・交流し小学校教育と円滑に接続できるようにしている。	81人 64.3%	40人 31.8%	5人 3.9%	0人 0%
園は、短大や系列園と連携し、附属幼稚園の特色を活かした教育をしている。	93人 73.8%	32人 25.4%	1人 0.8%	0人 0%
園は、レーザーキッズを利用することで迅速に情報提供をしている。	102人 81.0%	24人 19.0%	0人 0%	0人 0%
全体 (A・B) 99.2 % 評価 A	74.7%	24.5%	0.8%	0%

【子どもについて】

項 目	A	B	C	D
お子さんは、毎日幼稚園に行くのを楽しみにしていると感じる。	73 人	45 人	7 人	1 人
	57.9%	35.7%	5.6%	0.8%
お子さんは、幼稚園の生活や行事、経験を通じて成長していると感じる。	108 人	17 人	1 人	0 人
	85.7%	13.5%	0.8%	0%
全体 (A・B) 96.4 % 評価 A	71.8%	24.6%	3.0%	0.6%

【教育活動について】

項 目	A	B	C	D
園は、年齢に合わせて工夫した教育、保育活動をしている。	95 人	30 人	1 人	0 人
	75.4%	23.8%	0.8%	0%
園は、特色ある保育（英会話保育、水遊び保育、リズム体育遊び、ことば遊び、数遊び）を効果的に行っている。	97 人	28 人	1 人	0 人
	77.0%	22.2%	0.8%	0%
園は、子どもの興味・関心が高まるような環境構成に努めている。	95 人	31 人	0 人	0 人
	75.4%	24.6%	0%	0%
園は、活動意欲を引き出すような言葉かけをしている。	85 人	40 人	1 人	0 人
	67.5%	31.8%	0.7%	0%
園は、身近な動植物や自然に関わる機会を設け、生命の尊さや自然のよさに気づくようにしている。	100 人	25 人	1 人	0 人
	79.4%	19.8%	0.8%	0%
園は、運動や食育の指導を行い、健康・体力の向上に努めている。	94 人	31 人	1 人	0 人
	74.6%	24.6%	0.8%	0%
園は、一人一人の個性に合わせて適切な支援に努めている。	78 人	43 人	5 人	0 人
	61.9%	34.1%	4.0%	0%
全体 (A・B) 98.9 % 評価 A	73.0%	25.9%	1.1%	0%

【教職員について】

項 目	A	B	C	D
教職員は、明るく熱心である。	97 人	28 人	1 人	0 人
	77.0%	22.2%	0.8%	0%
教職員は、一人一人の子どもを理解し、愛情をもって接している。	93 人	32 人	1 人	0 人
	73.8%	25.4%	0.8.0%	0%
教職員は、保護者からの相談などに対して誠実に対応している。	98 人	28 人	0 人	0 人
	77.8%	22.2%	0%	0%
全体 (A・B) 99.5 % 評価 A	76.2%	23.3%	0.5%	0%

【幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿で、特に力を入れてほしいこと】 3つ

10の姿	○の数	1, 2, 3
健康な心と体	59	1
自立心	35	
協同性	51	3
道徳性、規範意識の芽生え	47	
社会生活との関わり	24	
思考力の芽生え	33	
自然との関わり、生命尊重	26	
数量、図形、文字等への関心、感覚	14	
言葉による伝え合い	50	
豊かな感性と表現	53	2

学校評価・保護者アンケートの自由記述と回答

(記述 46 人 複数記述あり)

【教育活動に関して】

1. 英語が何をやっているかわからない。

⇒外国人講師によるゲームや歌等の遊びを通して楽しみながら簡単な英会話に慣れ親しんだり外国の文化に触れたりする活動を行っています。

次年度は、3.4.5 歳児クラスの英会話遊び保育の様子を保護者に見ていただく日も夏頃に設定する予定ですので、子どもたちが楽しみながら英語に触れている様子をぜひご覧ください。

2. 体操教室もあれば嬉しいです。

⇒年長組は、月 1 回短大生と大学の体育館でスポーツ教室を実施しています。また、年中組は 1 月に外部講師によるサッカー教室を実施しました。現時点では、外部講師に継続して依頼することは費用等で難しいかと思っておりますので、日常の保育の中で体を動かす活動を意識的に取り入れたり、短大と連携したりしていきたいと思っております。

3. 年中組でビオトープに慣れ親しんだのに年長になり定期的に触れ合う機会がなくなってしまったので、年少から年長まで何かしらの関りがもてるようにしてほしい。

⇒年中組は短大と連携し、定期的に学生とビオトープ遊びを行っているのですが、他の学年より多くビオトープに関っています。他の学年も春から秋まで何回もビオトープに散歩や遊びに行っています。しかし、年中組のように網などで水生生物を捕まえる活動は少なかったため、物足りなかったかもしれません。次年度は、年長組も網などを使って遊ぶ活動を増やしていきたいと思っております。本園の特色の一つであるビオトープは自然に接することができるとても良い環境なので、安全面に配慮しながら各学年の発達段階に合わせて草花で遊んだり虫やメダカを捕まえたりする活動も交えながらビオトープとの関りをより多くもてるようにしていきます。

4. オーソドックスな昔話の読み聞かせをお願いしたい。

⇒園では桃太郎や浦島太郎などの昔話の読み聞かせも行っています。また、最近の人気のある絵本の読み聞かせも行っています。豊かな心を育むためには読み聞かせはとても大事ですので園では、これからも読み聞かせを大事にしていきたいです。また、次年度は短大と連携しての読み聞かせも行う予定です。ご家庭でもたくさん読み聞かせをしていただければと思います。

5. リズム体育遊び、ことば遊び、数遊びはどのようなことをしているか分からないし子どもに聞いても要領を得ない。

⇒文部科学省の「幼稚園教育要領」では、数字・ひらがなの練習をするのではなく、遊びや生活の中で、数量や図形や文字などに親しむ体験を重ねるようにすることが大事とされています。本園でも日常の遊びや生活の中で「今日はトマトが何個とれたかな。一緒に数えてみよう。」「きつね・ねこ・こま」「真似っこしよう。トントントン・トトントン」のように楽しみながらリズム、文字数等に親しませています。

6. 待ち時間の埋め合わせでもアニメを見せる必要はないと思う。

⇒朝の早い時間と夕方の遅い時間は、保育者の勤務体制によりどうしても手薄になります。自由遊びでは怪我等も心配されます。極力アニメ等の時間は少なくしていきたいと思いますが、朝・夕は子どもの安全確保のために保育者が見守りながら大型テレビでアニメ等を見せている場合があることもご理解ください。内容も日本昔話、ジブリ、ディズニー、生き物等、吟味していきます。

【行事に関して】

7. お遊戯会はなぜ平日なのか。土、日の開催は難しいのか。

⇒リンクステーションは土日大きなイベントが多く借りることは難しいです。平日でも同じ日を希望している事業所があれば1年前にくじ引きをして決定します。次年度分も5つの事業所でくじ引きをしました。本園は第1希望の令和7年11月28日(金)に決定となりましたので、ご理解ください。

8. 土日に幼稚園祭など時間指定があってもいいので、両親ともに参加できるようにしてほしい。

⇒幼稚園祭については、PTA役員と検討していきたいと思います。

9. 水遊びなども両親ともに参観できるようにしてほしい。

⇒次年度は、両親で参観できるようプールサイドだけでなく、2階からの参観等も検討していきます。

10. 参観日ではなく普段の様子も見に行ける日があると嬉しい。

⇒気になることがありましたら、参観日以外にも来ていただくことも可能ですのでご相談ください。

11. 保育参観では、日常に近いものを見せてほしい。(親と一緒にだと家と変わらない。)
⇒せっかくの参観日だから保護者と一緒に楽しめる活動をしたと考えた学年もありました。今後の参考意見にいたします。

【子どもについて】

12. 我が子は幼稚園に通ってからお友達ができるいろんなことを学び好奇心いっぱい過ぎてお話を聞かないことがあり先生方にご迷惑をおかけしております。お友達も先生方のことも大好きなので、良いことはいっぱいして、悪いことは絶対にやらないことを教えてくださればさらに子どもの成長につながりますのでよろしく願いいたします。
⇒子どもたちは、友達と様々な体験を重ねる中でしてよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになります。これからも子どもの発達にに合わせて指導していきます。
13. 友達との関わり方がどんな様子か知れたら嬉しいです。
14. 日々何をしているのかどんな様子なのか子どもが教えてくれない限り分からないので、少しでもどんな様子なのか分かったら嬉しい。
⇒(13. 14)園では、特別なことがあった場合は電話や連絡帳でお知らせしています。また、お迎えの時もできるだけその日のことを話すようにしていますが、担任以外の先生がお迎えの担当の場合もあります。どうぞ遠慮なく、電話や連絡帳などで担任の先生にお聞きください。

【園からの情報提供に関して】

15. 予防対策のために、風邪や感染症が園で大流行する前に欠席人数などの感染状況を早い段階で知りたい。
16. 熱が出た時の診断の材料になるため、流行している病気をその都度発信してほしい。
⇒(15. 16)今までコロナウイルスやインフルエンザは1名罹患した段階、その他の感染症についても流行の兆しが見えた段階でお知らせしてきました。今後はより早めにお知らせしていきたいと思っておりますので、ご家庭でも受診して病名が分かりましたら園にお知らせいただくと助かります。よろしく願いいたします。
17. ホームページの投稿が更新したことが分かればもっと閲覧しやすいと思う。(通知が来ると煩わしい方もいるかもしれないので希望者のみなど)

⇒いつもホームページを見ていただきありがとうございます。検討しましたが、更新時に希望者に通知することは難しいです。行事等が終わりましたら早めに投稿できるようにいたしますので、ご覧ください。

18. 学年だよりは、月の末日でもよいが、予定表はもっと早く配布すべき。
19. プリントなどのお知らせや毎月の行事予定などもレーザーキッズで流してもらうと助かります。

⇒(19.20)新年度から、園だより・行事予定・給食だより・給食献立などもレーザーキッズで送付したいと思います。行事や服装、持ち物などの連絡事項等は、配信を受け取った方が家族間で伝達できるようにお願いいたします。配布期日につきましては、行事予定などが確定してからになるので月末近くなりますが、少しでも早めにお知らせできるよう努めてまいります。また、クラスだよりは、今年度より毎月、保育活動写真のデータを送付していますので次年度はそれに代えさせていただきます。

20. 配布文書や配信内容の校正が足りない。誰もが同じ意味に捉えられるような文章にすべき。日本語がおかしく理解できないため問い合わせると、後で配布文書をきちんと読めと言われるのは心外である。

⇒配布文書や配信内容については、より分かりやすいものになるよう気を付けてまいります。また、問い合わせに対しての職員の対応も気を付けてまいります。

【給食について】

21. 食事内容について改善してほしい。揚げ物やウインナー、ベーコンなどの添加物、塩分過多な加工食品の頻度が多い。未満児も同じ献立というのであればもう少し食の安全性を考えてもよいのかと。青中短附属なので栄養バランスの整った食事だろうと期待していたので残念に感じている。ご検討いただくと幸いです。

⇒附属系列園(第一幼稚園、第二幼稚園、第三幼稚園)で同じ献立で給食を提供しています。ご意見をもとに3園の栄養士で検討した結果、次年度は、揚げ物やウインナー、ベーコンなどの使用回数を減らしていくことにしました。また、栄養バランスにも今まで以上に気を付けてまいります。

【その他】

22. 匿名かどうか分からないのでアンケートに答えにくいです。
⇒アンケートをレーザーキッズで送付・集計している関係で匿名ではありません。
23. 迎えに行った時の園児の呼び出し方法を統一してほしい。(呼んでくれる先生と呼んでくれない先生がいる。先生が横にいるのに呼び出すことが苦痛)

⇒原則は、保護者が呼び出す方法で行っています。ロータリーが込み合っているときやたまたま近くの保育者が先に呼び出すときもあります。呼び出しが苦痛とを感じる場合は、遠慮なく近くにいる保育者にお子様の組と名前を伝え呼び出しをお願いしてください。

【励ましの言葉】

24. いつも子どものことを考えた指導してくださりありがとうございます。
25. 厳しい保育現場の中で(世の中の目や金銭的に)いつも笑顔で保育や教育をしてくださりありがとうございます。先生方がいるおかげで親が安心して過ごせているのだと実感しています。もっと先生方の待遇(給与面や環境面)が向上してもらえるよう親たちの努力が必要だとわかりました。家ではできるだけ生活を整えて園に行かせたいと思います。これからもお世話になりすが、どうぞよろしく願いいたします。
26. いつも子どもを温かく見守ってくださりありがとうございます。
27. 先生方に何かと負担をおかけすることが多いのですが、笑顔で対応していただき感謝しています。ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。
28. これからも頑張ってください。
29. 行事の度に子どもの成長が感じられ、先生方には感謝ばかりです。
30. たくさんの経験をさせていただき、毎年少しずつ成長していく姿をみれて嬉しいです。
31. 第一幼稚園を選んでよかったです。残りわずかとなりましたが、卒園までよろしく願いいたします。
32. 娘はいつも楽しそうに登園していて、先生方のことも大好きと話しています。仕事をしているので、幼稚園にお世話になる時間が長いのですが、安心して預けることができます。いつもありがとうございます。
33. 上の兄の時からお世話になっています。兄が入園する前の見学の時から現在に至るまで、先生方の笑顔や活気、子どもたちの元気の良さに惹かれて入園するなら第一幼稚園だと迷わず選んだのを鮮明に覚えています。何年たっても変わらず維持されているのは本当に素晴らしいです。また、ここ数年は小学校との連携など、地域との関りも素晴らしいなと感じています。早く迎えに行くと「どうして早く来たの?まだ遊びたいのに。」と言われ、どんなに毎日楽しく過ごしているんだろうと感じています。今年度で卒園となり非常に寂しくもいますが、ぜひこのまま自慢の幼稚園であり続けていただきたいと思います。
34. 今後ともよろしく願いいたします。
35. 行事等、いつも盛大で先生方の苦勞が感じられます。いつもありがとうございます。
36. 今後も今まで通りの教育をお願いします。
37. 毎日ありがとうございます。

38. これからのよろしく願いいたします。
39. いつも園に通うのを楽しみにしております。日々の生活の中で友達や先生との関りを深めて、我が子の良いところを引き出していただき感謝しております。本当にありがとうございます。
40. お世話になっております。いつもありがとうございます。
41. いつも丁寧に対応してくださって助かっています。
42. 子どもも毎日楽しく登園しています。いつもありがとうございます。
43. お誕生会やお遊戯会など行事ごとに先生方がもりあげてくれるのはとても面白いのでこれからも続けてほしいです。
44. 帰ってくるとその日の出来事を話してくれ、毎日楽しく通えているようです。いつもご指導ありがとうございます。
45. いつも子どもたちのために、たくさんの言葉かけや活動をしていただきありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。
46. 園長先生が園児の名前を覚えていることに感服しました。先生方もいつも明るく、一人一人に声かけしてくれるので、とてもありがたいです。大きな行事だけでなく誕生会や季節のイベントも充実していて、子どもの成長にとってもいい環境だと思います。
47. 先生方の一生懸命が伝わります。
48. 年度途中の転入ということで、当初は不安定な部分もありましたが、いろいろと相談に乗っていただき、温かく見守っていただき、ありがとうございました。お遊戯会や様々なイベントを通してプレッシャーを感じながらも友達と色々な経験をさせていただいて、幼稚園に行くのを楽しみにしている様子です。今後ともよろしく願いいたします。
49. 毎日幼稚園を楽しみに通っています。本当にありがとうございます。
50. いつもありがとうございます。本当にこの幼稚園に通わせて良かったです。これからもよろしく願いします。
51. いつも子どもたちを大切に保育していただきありがとうございます。幼稚園に通園すると、毎日のように行事やイベントがあり、それを通して子どもがいろいろな体験や経験ができるように考えられていて、子どもの成長をすごく感じる事ができています。とても感謝しております。本当に第一幼稚園に入園させて良かったと思っています。これからもよろしく願いいたします。
52. 毎日楽しく通っています。日頃の活動や行事等でも保育者の元気さや明るさ、温かい関り方が子どもや保護者にも伝わっています。園内外の環境も素晴らしく、保育活動も充実していると思います。一緒に成長を見守っていただき感謝しています。
53. ご迷惑をかけることが多くお世話になり感謝しています。いつもありがとうございます。
54. 家でも声かけを工夫しているつもりではありますが、一日一日成長していく姿を見て、

園での生活の影響を凄く感じます。子どもの様子を見て、どの先生もかわいがってくださっているんだろうと感じ、本当に感謝しています。今後ともよろしく願いいたします。

55. 教職員の皆様には、日々息子の成長を温かく見守っていただき感謝申し上げます。毎日楽しく通園する息子の様子を見て、保護者としましても大変うれしく思っております。これからもお手数をおかけすると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。
56. 特色ある保育に魅力を感じ入園させていただいたので、人数が多いゆえに一人一人と深く関われなくても仕方ないと思っていました。でも、そんなこともなく、子どもの性格を理解ししっかり向き合ってくくださったのがとても嬉しかったです。都度、報告してくださったので安心して送り出すことができました。ありがとうございました。
57. 出来事や可愛かったことを聞くのを楽しみにしてお迎えに行くので、忙しいのは承知ですが、連絡帳でも口頭でもどちらでもいいので、引き続きたくさん教えてほしいです。
58. 安全性は確保されていると思う(信じている)。自然にスポーツや英語、特色ある教育を行っていて我が子の成長も感じられる。

貴重なご意見、ありがとうございます。改善できるもの、またすぐには改善できないものもありますが、皆様のご意見を反映してよりよい幼稚園になるよう取り組んでまいります。

また、たくさんのお褒めの言葉や励ましの言葉もありがとうございました。職員皆温かい言葉に感激し、より充実した保育・教育にしていこうと意欲を高めています。

今まで以上に一人一人を大事にした保育・教育に取り組んでまいりますので、これからもご理解・ご協力よろしく願いいたします。